

第34回 日本看護歴史学会学術集会

— 歴史から学ぶこれからの看護 —

『ナイチンゲール展開催』

2020.9.4(金)ー5(土)

後援：ナイチンゲール看護研究所

2020年9月4日(金)

- 会長講演：ナイチンゲール思想をどう継承するか
—『看護覚え書』と『産院覚え書・序説』を通してみえる近未来の課題—
金井 一薫：徳島文理大学大学院・教授
- 教育講演：ナイチンゲールが描いた21世紀の在宅看護
小川 典子：順天堂大学・教授
- 特別講演：ポルトガルの文人モラエスと徳島
石川 榮作：放送大学徳島学習センター・所長
- 理事会セッションⅠ：戦争と感染症—そのとき看護師は—
—歴史に学ぶ感染症と看護—
川原 由佳里：日本赤十字看護大学・教授
- 理事会セッションⅡ：新型コロナ感染症対策における看護師の力
—徳島県の看護活動と今後に向けて—
稲井 芳枝：徳島県看護協会会長
- 理事会セッションⅢ：歴史研究で心掛けていること
—論文投稿の経験、資料の集め方—
滝内 隆子：金沢医科大学・看護学部長

2020年9月5日(土)

- 教育講演：看護の危機と未来
川嶋 みどり：日本赤十字看護大学・名誉教授
- 特別企画：歴史から学ぶ学問としての看護に必要なもの
—看護教育の黎明期を知る
31人の識者からの意見をもとに—
北島 泰子：東京有明医療大学・准教授
前田 樹海：東京有明医療大学・教授

会 場：徳島文理大学保健福祉学部看護学科・地域連携センター

会 長：金井 一薫(徳島文理大学大学院看護学研究科)

事務局：徳島文理大学保健福祉学部看護学科 E-mail: 34jsnh@gmail.com

Tel: 080-9295-2192(学会専用)